

2024 年 8 月 7 日

岐阜大学医学部附属病院で造影 CT 検査を受けられた患者さんへ

「画像再構成関数と画像再構成法の組み合わせが 画質に与える影響」への協力をお願い

放射線科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2023 年 8 月 1 日～2024 年 7 月 31 日の間に、岐阜大学医学部附属病院において、造影 CT 検査を受けられた 18 歳以上の方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2027 年 7 月 31 日

研究目的・利用方法：

肝臓や膵臓を診断する際、臨床で使用される CT 画像は「標準的」な画像の作成法に則り作成されます。骨や肺を診断する時に使用される作成法は画像ノイズが上昇しますが、解像度が向上します。通常使用することのないこの「骨」や「肺」の作成法に則り作成された CT に画像ノイズを効率よく低減することができる画像再構成法を組み合わせることで、低ノイズ、高分解能画像の取得が期待できます。

研究に用いる情報の項目：これら全て日常診療で実施された項目です。

検査日、年齢、性別、身長、体重、BMI

病理所見：病理診断名

画像検査：使用造影剤、使用造影剤量、CT 値（肝臓、膵臓、大動脈、門脈、腹壁脂肪）

放射線科医による定性評価データ：image noise、artifact、image sharpness、overall image quality、lesion conspicuity

研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日：2024 年 8 月 15 日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。共同研究機関においても自施設の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

共同研究機関の GE ヘルスケア・ジャパン株式会社との協議により決定しますが、研究対

象者には生じません。本研究では研究代表機関の利益相反マネジメントを受けたうえで研究を実施しています。

研究代表者

岐阜大学大学院医学系研究科寄附講座先端画像開発

氏名：野田佳史

研究分担者

岐阜大学医学部附属病院	放射線部	副診療放射線技師長	三好 利治
岐阜大学医学部附属病院	放射線科	講師	河合 信行
大学院医学系研究科医科学専攻生体管理医学講座放射線医学		臨床講師・助教	加賀徹郎
岐阜大学医学部附属病院	放射線部	臨床講師・助教	高井 由希子
岐阜大学医学部附属病院	放射線科	臨床講師・助教	小俣 真悟
岐阜大学医学部附属病院	放射線科	専攻医・医員（常勤）	伊藤 彰勇
岐阜大学医学部附属病院	放射線科	専攻医・医員（常勤）	浅野 将史
岐阜大学医学部附属病院	放射線部	主任診療放射線技師	岩田 竹史
医学部附属量子医学イノベーションリサーチセンター		教授	松尾 政之

共同研究機関

GE ヘルスケア・ジャパン株式会社

CT 技術部長 今井 靖浩

東京都日野市旭が丘四丁目 7 番地の 127

連絡先

岐阜大学大学院医学系研究科寄附講座先端画像開発

電話番号：058-230-6437

氏名：野田佳史

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp